



第1回テーマ別勉強会を開催します

～意向調査で寄せられた「自由意見」の分類～

- 1 新駅周辺及びそれを中心としたまちづくりの必要性
- 2 土地利用～事業手法に対する不透明感
- 3 自己所有地の将来的な取り扱い(生活再建、事業継続)
- 4 税金面の負担増に対する不安感
- 5 移転の対象区域となった場合の時期・場所・補償などについて
- 6 その他(事業費に係る町財政力、事業遅延に対する不満、叱咤、情報不足)

まずは **1** と **2** にお答えしていくために・・・

2月2日(金) 午後7時～ / 2月3日(土) 午後1時～
会場: 倉見地域集会所

- そもそも新駅はできるのか？
- 将来の新駅周辺のエリアがどうなるのか？
- 整備手法(土地区画整理事業)はどのようなものなのか？ など

町の考え方をお示しし、さまざまなご心配の声にお答えしてまいります

勉強会の内容

主な参加対象者: 新駅周辺整備検討区域(約24ha)内の関係権利者の方々

テーマ1 新駅周辺及びそれを中心としたまちづくりの必要性

- 県央・湘南都市圏(県の南のゲート)、ツインシティ(平塚市大神地区)について
- 新幹線新駅を主体としたまちづくりについて(JR東海との協議状況)

テーマ2 土地利用、事業手法に対する不透明感

※土地区画整理事業の一般的な内容の説明及び実例、整備効果のご紹介

- 場所(県道沿いなど)によらない土地利用機会の公平性の確保について
- 土地利用の選択肢(売却・賃貸・自己活用など)の拡大について

今後の合意形成に必要なチェックポイント

- 1 まちづくりに関する地権者組織の有無
- 2 市街化区域への編入に対する同意状況
- 3 土地利用の方向性に対する同意状況
- 4 整備手法に対する同意状況
- 5 土地利用計画に対する同意状況
- 6 事業に対する同意状況

これらの項目について、ご賛同の度合い（少なくとも「2」については数値的な同意率）を、今後の皆さま方とのお話し合いの中で見極めさせていただきながら、その後における都市計画を進めるための手続き（概ね2年間）を進めてまいります。

第2回テーマ別勉強会の開催予定

今回は、「第1回」でお伝えする内容の振り返りを踏まえて、

- 目指すべき新幹線新駅周辺のまちづくり
- 土地区画整理事業を基本とした地区別の具体的な土地利用
- 皆さまの土地活用の方向性

をテーマとして実施する予定です。（2月下旬から3月上旬の予定）

※上記内容は、「第1回」の結果により、多少変更する可能性があります。

個別の相談予約の空き状況(1月下旬～2月上旬日程) ※1/17 現在

1/22	1/23	1/24	1/25	1/26	1/29	1/30	1/31	2/1	2/2
×	×	○	◎	○	×	◎	○	○	勉強会

※個々の権利者の方々の現況やご事情を把握させていただく上でも、ご相談いただければ幸いです。

倉見拠点づくり課よりお知らせ

前号より、LINE やメルマガジンでの情報発信をスタートしました。常に最新の情報をお届けしたいと考えておりますので、積極的な登録をお待ちしております。また、個別の相談で寄せられた質問等に対する回答も今後、メルマガや紙面を通じてお答えしていきたいと考えております。不明点等ございましたら、いつでもご連絡をお待ちしております。

個別相談の予約
メルマガ配信希望



まちづくり
ニュース

